

大空 —放哉だより—

第173号 2026.1.5

発行：小豆島尾崎放哉記念館 〒761-4106 土庄町本町甲 1082 ☎62-0037

尾崎放哉生誕記念日 放哉は大正15年1月20日に南郷庵で41歳の誕生日を迎えました。これまで、知人あて書簡や入庵食記から、当日の食事の内容(右図)等のように過ごしていたのかを紹介しました。今回は当日に出した書簡の中に書かれている俳句をご紹介します。放哉は『層雲』選者として名を連ね、書簡のやり取りでも批評していました。と同様に自身も友人らに句を見せたり、批評してもらっていたようです。これらの句は『層雲』には掲載されていませんが、句稿の中に収められています。



※以下の書簡のように他の書簡の中にも放哉の句は見られますので、ぜひ探してみてください。

【参考資料】・放哉全集第二巻書簡集／筑摩書房・尾崎放哉全句集／筑摩書房

飯尾星城子あて書簡

啓、引きつゞき風が、落ちてゐるので実に落ち付く、ア、よい気持だ、之で『咳』が、なほれば、極楽だな——と思ふ……

昨日ノ精進句より、

- △月夜のかるい荷物だ
- △朝の姿見からはなれる
- △今日も夕陽となり座つてゐる
- △赤ん坊ひと晩で死んでしまつた
- △淋しや壁張つてゐる

以上?? 勿々。

沢田亨あて書簡

：(中略)：

一枚の舌を出して医者に見せる
朝の姿見からはなれる
淋しや壁はつてゐる
山から小供あづかつてきた
墓原小サイ児が居る夕陽

：(中略)：

井見さんとオ二人で、批評して下さいませんか? 待つてます、

お知らせ
1月13日(火)から2月12日(木)(予定)まで、町立図書館は照明設備改修のため休館いたしますが、土庄町尾崎放哉資料館は通常通り開館いたします。
※1月20日(火)は生誕記念日のため、記念館・資料館は入館料無料です。

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

●放哉だより発行日
□記念館休館日 □資料館休館日

あけましておめでとうございます。
昨年さくねんは、たくさんの方々と百回忌という大切な節目たいせつ ふしめを迎えることができました。誠にありがとうございます。
今年ことしも皆様みなさまのご来館らいかんをお待ちしています。
何卒なにとぞよろしくお願ねがいいたします。